



シルバー人材センターへ冬囲いの依頼殺到 技術向上を目指し、初めての講習会開催

11月4日、シルバー人材センターの会員で冬囲いのベテラン石倉恵さん(68)を講師に、老人福祉センターで冬囲いの講習会が初めて開催され、会員約40名が参加しました。

参加者たちは、午前にひもの結び方などを学び、前庭の松を教材にして作業の手ほどきを受け、午後はセンター周辺に植えられている松や低木を冬囲いしました。

人材センターでは、町内外から冬囲いのほか様々な作業の依頼が増えているため、今後も障子やふすまの張り替えなどの講習会も計画しています。



親子の交流と子どもたちの心を育てるため チューリップの球根1万球植付け

11月13日、横越小学校近くの畑で、5年生約150名とその保護者たちの手によって、黄色い花が咲くチューリップの球根1万球が植えられました。

この企画は、町の花であるチューリップの栽培を通して、子どもたちに花を育てる喜びを感じてもらうとともに、親子の交流と子どもたちの心を育てることを目的にPTAが中心になって計画されました。

来年の春には6年生に成長した子どもたちは自ら花を摘み、布に染めてコサージュを作り、それを胸に付け、思い出を胸に秘めながら、卒業式に臨む予定です。



中学生2年生 町内の官公庁・企業を見学 「働くこと」について理解を深める

11月18日、職業への関心を深め、働くことを身近なものとしてとらえ、職業観を育てることを目的に、横越中学校の2年生が町内の官公庁・企業を見学しました。

そのうち1組34名の生徒たちは役場を訪問し、会議室で行政組織図や町勢要覧などをもとに、総務課長から役場の仕事や各課の分担などについて説明を受け、真剣に耳を傾けていました。生徒から仕事をしていて辛かったことや楽しかったこと、大祭はもうしないのかなどの質問が相次ぎました。その後庁舎内を回り、職員が働いている様子を見学し、仕事について理解を深めています。



交換留学生7名が風の子まつりに参加 横小の子どもたちと楽しく交流

11月21日、県内の高校に在学している交換留学生7名(オーストラリアから3名、ドイツ・タイ・アメリカ・コスタリカからそれぞれ1名)を招いて、横越小学校で『風の子まつり』が行われました。

このまつりは、子どもたちが企画、運営する学園祭のようなもので、はじめに体育馆で留学生の紹介をしたのに続き、全校児童が歌で歓迎。その後、各教室では劇やゲームなどを楽しみました。横越小学校の子どもたちとふれあい、ふだん会うことのない留学生同士が交流でき、日本での楽しい思い出のひとつとなつたことでしょう。



緑豊かな小学校を目指し 保護者や先生たちが植樹作業に汗流す

10月25日、横越小学校の校庭で植樹作業が、保護者や先生たちが多く参加して行われ、ザクロやキウイ、ケヤキ、コナラ、クヌギ、ヤエザクラなど、PTAから約40本、学舎の森支援制度から約30本の合計70本の苗木が植えられました。

今回の植樹作業は、PTAの役員会で、新潟と新津で緑化フェアが開催されたのを機会に、小学校を緑でいっぱいにできないかが議論され、各方面に相談を持ちかけた結果、学舎の森からの支援や役場などから緑募金の還付金補助、保護者からの寄付によって実現されました。



横越町連合婦人会施設見学

10月30日、横越町連合婦人会の会員24名が参加して、施設見学が行われました。

全国的に注目されているダイオキシン・環境ホルモンをはじめとする環境問題を考えるというテーマで、生活排水処理施設「新潟浄化センター」と、ボカシを利用した生ゴミ処理を実践している「ワークセンター曾野木」の2つの施設を見学しました。どちらの施設でも、日常生活での一人ひとりの心掛けが大切との説明がありました。

「身近で起きているごみ問題の解決は、個人の細かな心掛け次第。環境にやさしい生活の実現。より住みよい横越町のために、みんなで協力してがんばろう」と参加者たちは口をそろえて語っていました。



サークルや個人の力作が数多く展示 中央公民館で文化祭開催

11月3日、中央公民館の主催により、文化祭が同所で開催されました。

会場には、菊花・書道・水墨画・絵画・写真・陶芸・手工芸等の各サークルや、個人の作品が数多く並び、公民館講座のフレスコ・アートフラワー教室の「ハイビスカス」や、和紙人形・五色瓢箪なども出品されました。昨年より行っているフリーマーケットにも多くの方が買い物に訪れ、賑わいを見せっていました。また、陶友会による陶器・手工芸サークルの造花のチャリティーバザーも行われ、短時間で売り切れてしまうほど大盛況でした。



横越の味覚を楽しもうと多くの人が大賑わいたもぎの里味覚まつり開催

10月25日、北方文化博物館駐車場隣りの横越町観光特産品販売組合「たもぎの里」で味覚まつりが開催されました。

店頭には、長いもやねぎ、梨、柿など、町内でとれた野菜や果物、阿賀野川でとってきたばかりの川ガニ、鮭などが所狭しと並べられたほか、有田焼陶器市、フリーマーケット、ちびっ子もちつき大会なども催されました。

また、きなこもちと鮭汁が無料で振る舞われ、横越の味覚を楽しもうと町内外から詰めかけた多くの人たちで、たもぎの里は終日賑わいました。